

本年度も当財団では、様々な事業を実施しています。今号では、本年2月までに行われた主な事業をご紹介します。

## 財団活動紹介

### ヨシ紙製作事業

大津絵・琵琶湖の魚シリーズのヨシ絵葉書を製作いたしました。



### ヨシ群落維持管理事業

12月に湖北町の琵琶湖岸でボランティアの方々と一緒に、ヨシ刈りを行いました。



### ヨシ群落造成事業

琵琶湖のヨシ原を回復するため、長浜市湖岸に自然再生法による木杭突堤工事を行いました。



### 湖底改善生産力向上事業

琵琶湖南湖で、シジミ漁場の復活を図るため、約440トンの水草を除去し、湖底耕耘を行い改善を図りました。



### 環境情報発信事業

本誌「明日の淡海」を2回発行しました。またインターネットのトップページを一新し、各種環境情報を発信しています。

### 環境保全活動支援事業

県内で環境保全活動を計画している18団体に助成や後援を行いました。

### 環境学習推進事業

お～みECOくらぶのメンバーに、会報の発行や秋の体験教室などを実施しました。

1月には、ラムサール水鳥観察会を実施しました。



### 地球温暖化防止活動推進センター普及啓発・広報事業

滋賀県地球温暖化防止活動推進員を中心に県下各地で啓発活動が催されました。推進員さんの活躍は本誌18P～19Pをご覧ください。

### 省エネ・お得ポイント事業

滋賀県内の58グループ924世帯の家庭が登録され、7月から10月の電気使用量を対象に省エネに取り組みられました。

### 太陽光発電設置促進滋賀モデル推進事業

二酸化炭素を削減し地球温暖化の防止に役立つ太陽光発電システムの一般家庭における設置を促進するため、約550家族に余剰電力の発生量に応じて助成を行いました。